

政務活動費支出の概要と考え方 (2020年4月～2021年3月)

2021年6月
日本共産党仙台市議団
団長 嵯峨サダ子

○ 政務活動費交付額	15,750,000円
{(月35万円×3ヶ月) + (月17.5万円×9ヶ月)} × 6人	
預金利息	24円
支出額	15,723,034円
返済額	26,990円

※ 参考 (過去の支出額) 2019年4月～2019年8月 6,393,568円
2019年9月～2020年3月 14,172,076円

○ 支出概要

※今期は、7月以降の政務活動費が半額に減額（総額で945万円の減）となったため、可能な限り支出を縮減した。

調査研究費	105,468円
-------	----------

◎調査研究活動に要した市内交通費（ガソリン代、駐車料、タクシー代、公共交通料金）と、出張に要した管外旅費を支出している。

【市内交通費と管外旅費の考え方】

- （市内交通費） ◎1ヵ月間で使用した市内交通費を、「調査研究活動に要したもの」「調査研究活動以外の議員活動に要したもの」「私的に使用したもの」に分類し、調査研究活動に要したものを政務活動費にて支給する。具体的には、
- ① 駐車料は、領収書を添付し、用務先と利用目的（調査項目）を明記の上、実費支給する。
 - ② タクシーについては、利用する合理的理由がある場合のみ認める。領収書を添付し、理由と経路、調査項目を明記し、実費を支給する。
 - ③ ガソリン代のうち、調査研究活動とそれ以外の活動の移動距離の実測が困難な場合は、そのガソリン代の合計金額から、議会開催日の「自宅～市議会」間の経費を控除した上で、その額の3分の1を政務活動費より支給する（調査研究活動、それ以外の議員活動、私的なもの、の3通りの使用が含まれると考えられるため）。具体的には、その月の議会開催日（ア.本会議、イ.常任委員会、ウ.調査特別委員会、エ.予算・決算等審査特別委員会、オ.議会運営委員会）の日数と、自宅～市議会の往復距離に、燃料代37円（1km移動する際の燃料代 ※市議会の「手引書」による）をかけた額を、その月のガソリン代合計額から差し引いた上で、その3分の1を支給額とする。
 - ④ 地下鉄、バス、JR等、公共交通機関を利用した場合は、所定の様式(交通機関利用記録簿)に記載し、議会開催日分を除いて実費支給する。

⑤ 有料道路通行料は、領収書を添付し、調査項目を明記の上、実費支給する。有料道路でE T Cを利用した場合は、日時や利用区間のわかる明細を提出する。

◎市内の調査は、調査項目を「市内交通費精算書」に記載しているが、その対象、相手先は公表を控えている。

※上記の「調査研究活動以外の議員活動に要したもの」は領収書を添付の上、議員個人が拠出し議員団で管理している別会計から支給している。「私的に使用したもの」は議員個人が各自負担しているが、それを証明できるよう、領収書等を個人の責任で一定期間、保管している。

(管外旅費)

◎出張旅費は交通費（鉄道賃、航空券等）と宿泊費を、領収書添付の上で実費精算している。但し、宿泊費は、市旅費規程の「7級以下5級以上」の金額である13,100円を上限としている。

◎現地交通費の考え方は市旅費規程に準じ、金額は実費精算とし、交通機関利用記録簿を添付している。グリーン料金は支出していない。日当は支出していない。

◎早朝、深夜の日当加算はしていない。

【今期、経費計上した出張】

・新型コロナ感染予防の為、今期は管外視察には行っていない。

研 修 費	0円
--------------	-----------

◎市内や管外でおこなわれる研修会、学習会、セミナー等への参加費用を支出している。管外旅費の考え方は上記の調査研究費と同様。

◎公務・災害等、やむを得ない理由で視察・出張を取り消し、または変更した場合、そのキャンセル料を支出している。(今期は、なし)。

◎講師を招いて、市政課題についての学習懇談会を実施し、その費用（講師謝礼と交通費、宿泊費、会場費等）を支出している。(今期は、なし)。

【今期、経費計上した出張】

・新型コロナ感染予防の為、今期は管外への研修会等には参加していない。

会 議 費	29,000円
--------------	----------------

◎議員団の会議は市議会の控室を使うようにしているが、夜間や休日は本町事務所および党事務所を使用しており、その際の駐車料金を支出している。

◎会議に伴う飲食関係費用は自費でまかない、政務活動費からは支出していない。

要請・陳情活動費	0円
-----------------	-----------

◎今期は支出していない。

資料作成費**805,651円**

- ◎議会控室でのコピー代を支出している。尚、調査研究活動以外に使用した分は帳簿に記載し、別会計または個人で支出しており、政務活動費からは支出していない。
- ◎ジー・サーチの月々のデータ検索料（新聞記事検索）を支出している。

資料購入費**398,547円**

- ◎定期購入資料
 - 新聞：「河北」「朝日」「読売」「毎日」「赤旗」「日経」「農業新聞」
 - 法令集（追録）：「判例通達実務大六法」
 - 雑誌：「議会と自治体」「経済」「前衛」「保育情報」「月刊 社会教育」「建築とまちづくり」「いつでも元気」「季刊 自治と分権」「社会保障」
 - 諸団体機関紙：「国保新聞」「げんぱつ」「原水協通信」「新婦人しんぶん」「平和新聞」「民主青年新聞」「守る新聞」「被団協」
- ◎不定期購入資料（諸団体刊行雑誌、書籍等）必要に応じて購入している。
 - 「住宅白書」「保育白書」「くらしに役立つ制度のあらまし」

広報広聴費**1,150,534円**

※今期もコロナ禍の中で臨時議会が開催されたり、個人や中小業者への支援策等が次々と出され、その広報のための市議団ニュースの発行が不可欠だったため、議員個人が拠出して総額200万円を広報広聴費に充てた。

- ◎『市議団ニュース』（No.767～No.793）の印刷代を支出した。
- ◎市議団ホームページ用のサーバーレンタル料（2020年4月～2021年3月分）と、ドメイン維持費（2020年4月～2021年3月分）を支出した。
- ◎市議団ホームページの編集・修正作業料を支出した。
- ◎市議団ホームページには、「法律相談」の開催日程のお知らせページがある。この法律相談は党後援会の主催で政党活動にあたるので、その分を按分して計上している。具体的には、トップページの「法律相談開催日程」のバナーと、そこをクリックして表示される「無料法律相談開催スケジュール」のページの面積を、トップページ（第1階層）と第2階層の合計面積で按分すると5.5%（11/200）にあたるので、ホームページに関わるそれぞれの費用からその分を除外して計上している。
- ◎市議団ホームページの「リンク」のページには、「日本共産党中央委員会」と「日本共産党宮城県委員会」のリンクが貼られている。リンクを貼ることはその団体を“紹介”することだが、閲覧者が興味・関心を持ち、クリックすることで見るができるもので、関心のない方はそのまま素通りすることを考えると、リンクを貼ること自体は政党活動とは考えていない。

人 件 費**8, 3 6 4, 2 3 1 円**

◎政務調査員 2 名を配置し、給与と一時金、残業代、交通費を支出している。給与、一時金は、本人支給額その他、社会保険等の事業主負担分も支出している。

<政務調査員の氏名、住所>

脇 本 ひろみ (仙台市在住)

辻 畑 尚 史 (塩釜市在住)

【政務調査員の雇用形態と費用按分】

- ・政務調査員は、市議団控室に常勤しており、毎日出勤簿をつけている。政務調査員 2 名は日本共産党仙台市議団に雇用されている。
- ・政務調査員は、政務調査活動以外の業務に携わることもあるため、それに要した時間を出勤簿に記録している。その割合は通常 1 割に満たないため、給与の 9 割を政務活動費から支出している。なお、調査研究活動以外の業務が 1 割を超えた場合は、その割合に応じて按分する。

【政務調査員の業務内容】

- 議員の調査活動、政策立案活動の補助…新聞・書籍からの資料収集と資料作成。インターネット上の自治体資料や地方政治に関わる資料収集等。
- 広報広聴活動…市議団ニュースの作成。党市議団ホームページの更新、管理及びホームページ上へアップする動画の作成、編集。電話や F A X、メール、対面による市民や団体からの意見・要望の聴取等。
- その他…研修会参加や研修会開催の準備と補助。会議開催に必要な資料の作成、準備等。事務所の維持・管理のための事務作業等。

事 務 所 費**4, 1 0 5, 6 2 6 円**

◎市議団、または議員個人の契約で、各議員の活動拠点 6 カ所に市議団事務所を設置している。また市内中心部には本町事務所を設置している。

◎宮城野区事務所は、高見のり子議員が借主として契約した事務所に、日本共産党仙台東地区委員会があとから間借りして共同使用となっている。面積比率で 2 分の 1 が市議団の事務所となるが、調査研究活動以外の目的での使用も考えられるため、その 2 分の 1 (全体の 4 分の 1) を政務活動費で支出している。光熱水費も同様である。今年 9 月に土地・建物の所有者が変更となり、それに伴う契約更新の際、借主が「日本共産党仙台東地区委員会」に変更された。そのため、宮城野区事務所は現存しているが、9 月以降の家賃等は政務活動費からは支出しないこととした。

◎本町事務所は、調査研究活動のために設置した事務所なので、家賃、光熱水費とも政務活動費で支出している。しかし、月に一度おこなっている法律相談活動(党後援会主催)分として 1 時間あたり 5 0 0 円の使用料を徴収し家賃に充てており、その分は政務活動費からは支出していない。なお、本町事務所は、8 月末をもって閉鎖したため、家賃・光熱水費は 9 月から

は発生していない。

- ◎家賃は下記の通り。本町事務所以外の事務所は、調査研究活動以外の目的での使用も考えられるため、2分の1に按分した額を支出している。また、選挙期間中（当該事務所が「選挙事務所」になった場合は事務所開きから投票日まで、それ以外は公示・告示から投票日まで）は、日割り計算の上、政務活動費からは支出していない。
- ◎駐車場賃借料、事務所の光熱水費も家賃同様、目的外の使用分を按分して支出している。選挙期間中の支出についても同様である。

	所在地	借主	家賃(月額)	備考
西多賀事務所	仙台市太白区西多賀4丁目5-26	嵯峨サダ子	80,000円	3月～70,000円
泉事務所	仙台市泉区八乙女中央4-6-20-A	ふるくぼ和子	176,000円	
宮城野区事務所	仙台市宮城野区原町5丁目5-27	高見のり子	85,000円	党事務所共用 8月まで
宮町事務所	仙台市青葉区宮町2丁目1-73-1F	すげの直子	110,000円	
若林区事務所	仙台市若林区荒町62	党市議団	70,000円	
中田事務所	仙台市太白区中田1丁目7-48	高村直也	72,000円	
本町事務所	仙台市青葉区本町2丁目17-21-2F	党市議団	123,200円	8月まで

事務費

763,977円

- ◎市議団控室の電話回線のうち、ファックス用とインターネット用の料金、フレッツ光利用料を支出している。
- ◎各事務所の電話代は、調査研究活動以外の使用も考えられるため、2分の1按分の上、支出している。また、選挙期間中（当該事務所が「選挙事務所」になった場合は事務所開きから投票日まで、それ以外は公示・告示から投票日まで）は、日割り計算の上、政務活動費からは支出していない。
- ◎本町事務所については、調査研究活動のために使用していた事務所なので、電話代は全額政務活動費から支出している。
- ◎議員の携帯電話料金は、政務活動費からは支出していない。
- ◎議会中継放映用のケーブルテレビの回線使用料を支出している。
- ◎各政令市へ市政資料を送付する際の郵送料の他、市民や団体、他都市からの資料請求があった場合や、行政書類送付等の切手代を支出している。
- ◎控室で使用するコピー用紙、事務用品・消耗品代、パソコン関連用品代を支出している。また、議会中継録画用にDVDを購入した。
- ◎本町事務所のインターネット利用料を支出している。また、本町事務所閉鎖に伴い、インターネット用モデムの返送料を計上している。
- ◎控室のパソコンのウィルス対策用のパソコンソフトを購入した。
- ◎ニュース作成のためのパソコンソフト（ニュース編集デザインソフト）を購入した。

- ◎控室のパソコンのウィルス対策として、インターネットセキュリティ機器
1台を設置し、そのリース料と同機の保守契約料を支出している。
- ◎控室のプリンターの保守契約料を支出した。

以 上